

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	原 和生
2. 研究課題名	良性主膵管狭窄に対する片フラップ型膵管ステントの有用性
3. 研究の概要	片フラップ型の膵管ステントは、ERCP(内視鏡的逆行性胆管膵管造影: Endoscopic retrograde cholangiopancreatography)後膵炎予防のために小口径のものは用いられてきたが、当院ではステント破損を予防し、ステントの定期交換を容易におこなえるよう慢性膵炎における良性主膵管狭窄に対し大口徑の片フラップ型膵管ステントを用いており、本研究ではその有用性を後方視的に調査する。 研究期間:平成 28年6月から平成28年12月31日 (遺伝子解析:②行わない)
4. 使用する診療情報	診療情報内容(診療録) 対象収集期間 平成23年1月1日～平成28年12月31日
5. 使用する検体	検体名() 検体採取時期 平成 年 月 日～平成 年 月 日
6. 病名	慢性膵炎

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

★お問い合わせ★

愛知県がんセンター管理課 会計グループ
倫理審査委員会事務局
住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
FAX : (052-764-2963)
e-mail: irb@aichi-cc.jp
(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)